

支部長就任の挨拶

新年あけましておめでとうございます。

昨年末、宮城光信支部長の後任として、北海道・東北支部長に就任いたしました。微力ではありますが、前支部長の敷かれたレールに沿い、その任期を全うしたいと思っております。

日本工学アカデミーは、広く学界、産業界及び国の機関等において、工学及び科学技術並びにこれらと関連する分野に関し、著しく貢献した広範な識見を有する指導的人材によって構成し、我が国の工学及び科学技術全般の発展に寄与することを目的として設立された非営利の民間団体です。現在、会員約600名を有し、支部は九州支部、北海道・東北支部、中部支部それに関西支部の4支部体制となっています。

北海道・東北支部の会員数は、現在100名を超え、工学アカデミーの目的に沿い、年間4回ほどの頻度で、東北、北海道の各地を巡り、理事会、ならびに講演会活動を行っております。

本支部の昨年12月15日からの新体制につきましては既にメールにて通知がされたことと思えます。現在、本支部で動き出している事案としまして、新たに北海道支部を創設し、東北支部とともに、5支部体制とし支部活動の活性化により日本工学アカデミーを強化していきたいとの阿部会長の強い意向に沿う予定であります。このため、今年5月の本部理事会までに北海道支部及び東北支部の設立を承認いただき、12月から両支部を発足させる方向で話が進んでおります。宮城前支部長らとの話し合いで、2つの支部となっても今までの経緯も踏まえて今後とも協調体制で両支部を運営することで合意しております。

日本工学アカデミーの会長は国立研究開発法人科学技術振興機構特別顧問の阿部博之元東北大学総長です。僭越ですが、北海道・東北支部長として、阿部会長を少しでもサポートできる体制ができれば、と願っております。会員の皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

令和2年1月6日

日本工学アカデミー北海道・東北支部長 佐伯 浩